

日本建築学会「台湾・美濃地震災害調査団」速報会

2016年2月6日午前3時57分（現地時間）ごろ、台湾南部・高雄市美濃区周辺を震源とする $M_L6.4$ の地震が発生し、同地域において多数の建物等が倒壊あるいは損壊しました。日本建築学会では、鉄筋コンクリート構造の耐震性に関する研究者を中心とした11名による調査団（団長：勅使川原正臣・名古屋大学教授）を編成して現地に派遣しました。現地調査期間は、2月20～24日、2月26～29日で、順次現地調査を終了し帰国しております。

日本建築学会災害委員会では、下記の要領により速報会を企画しました。専門的な見地から、本格的かつ詳細な調査結果の報告が期待されます。万障御繰り合わせのうえご参加ください。

主 催 日本建築学会 災害委員会

共 催 日本地震工学会 地震災害対応委員会

日 時 2016年3月9日（水）14:00～17:00

会 場 東京大学地震研究所2号館5階第一会議室（東京都文京区弥生1-1-1）

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/?page_id=185

プログラム（予定につき、変更する場合があります）：

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. はじめに | 勅使川原正臣（名古屋大学） |
| 2. 調査概要 | 楠 浩一（日本地震工学会、東京大学地震研究所） |
| 3. 地震概要 | 大野 晋（東北大学災害科学国際研究所） |
| 4. 調査結果 | |
| 1) マーケット建物 | 中村 聡宏（名古屋大学） |
| 2) 学校と区役所 | 日比野 陽（広島大学） |
| 3) 高層 | 黒川 巧（日建設計）・河本 孝紀（宇部興産） |
| 4) 超高層 | 谷 昌典（京都大学） |
| 5) 地下階柱 | 田尻清太郎（東京大学） |
| 6) 液状化 | 河本 孝紀（前掲） |
| 7) 未定 | 長江 拓也（名古屋大学） |
| 8) 都市計画と地震被害 | 安藤 尚一（政策研究大学院大学） |
| 5. 今後の研究課題 | 塩原 等（東京大学）・河野 進（東京工業大学） |
| 6. 質疑応答 | |

司会：北山 和宏（首都大学東京）

記録：日比野 陽（前掲）

参加費 無料（資料代1,500円）

定 員 160名（申込み先着順）

申込方法（Web申込み） <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1416> より

問合せ 日本建築学会事務局 小野寺篤 onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051